

記者発表（配付）資料

令和7年6月2日

所 属 課	局 長	課 長	担 当	連絡先
萩市教育委員会事務局 文化・生涯学習課	岸田尚之	岡村卓司	平田敏郎	0838-25-3590

件 名	萩ユネスコ協会文化講演会の開催について
-----	---------------------

萩ユネスコ協会文化講演会を下記のとおり開催しますので、お知らせします。
会員以外の方も参加できます。

記

■日 時：令和7年6月7日（土） 午後2時30分～午後3時30分

■会 場：萩市民館 小ホール

■演 題：「萩の世界遺産」と「長州ファイブ」

■講 師：萩博物館 統括学芸員 道迫 真吾 氏

■講師プロフィール：

1972年 福岡県生まれ。

1999年 明治大学大学院文学研究科博士前期課程修了。専門は明治維新史、洋学史。

同年 萩市郷土博物館学芸係として奉職。

現在 萩市商工観光部萩博物館統括学芸員

※同部文化財保護課世界文化遺産室及び萩・明倫学舎推進課学舎管理係を兼務

○研究テーマ

2015年に世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産—製鉄・製鋼、造船、石炭産業—」のうち、萩反射炉をはじめとする萩市の5つの構成資産の調査・研究、資料作成に携わる。現在も、幕末長州藩の科学技術史の研究に力を入れている。

○おもな著書・論文

- ・『長州ファイブ物語—工業化に挑んだサムライたち—』（萩ものがたり、2010年）
- ・「萩反射炉再考」（『日本歴史』第793号、2014年）
- ・『萩の世界遺産—日本の工業化初期の原風景—』（萩ものがたり、2017年）
- ・『萩の産業遺産を歩く—幕末の知られざる物語—』（萩ものがたり、2021年）
- ・「四境戦争前後の萩の民政と杉民治」（『軍事史学』第58巻第3号（231号）、2022年）
- ・「吉田松陰における「工学」教育論の形成と展開」（『至誠館大学 吉田松陰研究所 紀要』第5号、2023年）

■参加費：無料

■問い合わせ：萩市教育委員会事務局 文化・生涯学習課内

萩ユネスコ協会事務局 Tel（0838）25-3590

記者発表（配付）資料

令和7年6月2日

所属部課	部長	課長	総括専門職	担当	連絡先
萩市商工観光部 文化財保護課 世界文化遺産室	藤原 章雄	國光 博基	中村 達也	藤原 勝也	0838-25-3299

件名	世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」登録10周年 記念シンポジウムの開催
----	--

本遺産は、本年7月に登録10周年の節目を迎えます。

構成資産のある8県11市で組織する「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会（会長：鹿児島県知事）では、これを更なる認知度向上等の絶好の機会として取り組んでおり、この度、記念シンポジウムを開催します。

当日は、本遺産の登録にご尽力をいただいた国内外の専門家等が、「明治日本の産業革命遺産その価値と次世代への継承～登録10周年を迎えて～」をテーマに、本遺産の価値や魅力などを御紹介します。

1 日時：令和7年7月6日（日）午後1時30～4時30分

2 会場：東京国際フォーラムホールB5（東京都千代田区丸の内三丁目5番1号）

3 内容：

（1）基調講演

- ・講師イングリッシュ・ヘリテージ元総裁 ニール・コソン卿
- ・産業遺産情報センター長 加藤康子氏

（2）パネルディスカッション

※詳細は、別添チラシをご覧ください。

4 定員：400人（先着順、参加無料）

5 申込方法等：

（1）受付期間：定員に達し次第締切り

（2）申込方法：チラシ掲載の申込フォームから応募してください。

6 その他：

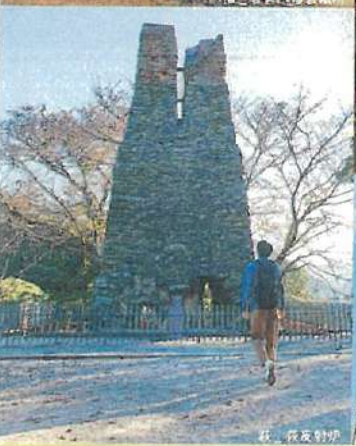
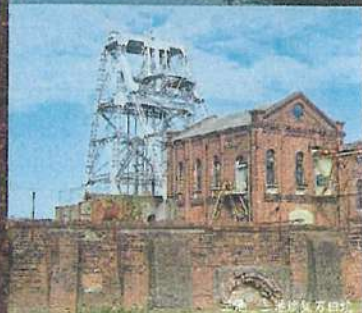
東京会場の様子を萩・明倫学舎（萩会場）にてオンライン同時配信予定です。

7 主催：「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会



世界文化遺産
「明治日本の
産業革命遺産」
登録10周年
記念シンポジウム

令和7年 7月6日(日) 13時30分～16時30分
東京国際フォーラム ホールB5
東京都千代田区丸の内三丁目5番1号



プログラム

13:30 開会(主催者挨拶)

13:50 基調講演

「ある革命の遺跡」

(REMAINS OF A REVOLUTION)

ニール・コソン 卿

(イングリッシュ・ヘリテージ元総裁)

「明治日本の産業革命遺産」の取り組みと今後について

加藤 康子氏

(産業遺産情報センター長、一般財団法人産業遺産国民会議専務理事)

15:00 パネルディスカッション

「明治日本の産業革命遺産」その価値と次世代への継承
～世界文化遺産登録10周年を迎えて～

コーディネーター: 今村 敬氏

(内閣府副長官補付内閣審議官)

パネリスト: 加藤 康子氏

バリー・ギャンブル氏

(輸送遺産を含む産業遺産に関する有識者会議オブザーバー)

後藤 治氏

(工学院大学総合研究所教授、輸送遺産を含む産業遺産に関する有識者会議委員)

島津 公保氏

(一般財団法人産業遺産国民会議理事)

オンライン同時配信

申込方法

参加無料

定員: 400名(先着順)

※募集定員に達次第、締切となります

上記二次元コードよりお申込みください。

お申込 URL: https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeVtg-LX2-gFOX-5vsxz2B4Pi01BhdQbvoSY_KnhQ_lvHN-A/viewform?usp=header

オンライン視聴: https://twitcasting.tv/c:sangyo_isan

お申込用



オンライン視聴用



アクセス

東京国際フォーラム (〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目5番1号)

JR 有楽町線より徒歩1分

東京駅より徒歩5分(京葉線東京駅と地下1階コンコースにて連絡)

地下鉄有楽町線 有楽町駅(地下1階コンコースにて連絡)

お問合せ先

一般財団法人 産業遺産国民会議

Tel: 03-5318-0511 Mail: info@ncih.jp

【主催】「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会

【後援】内閣府 文化庁 外務省

世界文化遺産

「明治日本の産業革命遺産」

登録10周年記念シンポジウム

明治日本の産業革命遺産 その価値と次世代への継承 ～世界遺産登録10周年を迎えて～

基調講演 登壇者



イングリッシュ・ヘリテージ元総裁
ニール・コソン 卿

イギリスの独立行政法人イングリッシュ・ヘリテージの元総裁。産業遺産分野では世界の第一人者。1983年から1986年までグリニッジの国立海洋博物館の館長を、14年に渡りロンドンのサイエンス・ミュージアムの館長を務めた。

1994年、博物館や遺産分野での業績によりSirの称号を受け、1999年には英国政府の世界遺産リストの作成に携わり、数々の遺産の世界遺産登録に貢献。

2008年からは「九州・山口の近代化産業遺産群」世界遺産登録推進協議会（8県11市）専門委員会委員長の職務を務め、「明治日本の産業革命遺産」の推薦および世界遺産登録へ貢献した。登録後は内閣府産業遺産の世界遺産登録推進室のアドバイザーや「稼働資産を含む産業遺産に関する有識者会議」の委員として助言・指導を行っている。



産業遺産情報センター長
一般財団法人産業遺産国民会議事務理事
加藤 康子 氏

元内閣府参事。国際会議通訳を経て、米国CBSニュース東京支社に勤務。ハーバードケネディスクール大学院都市経済学修士課程（MCRP）を修了後、日本にて起業。国内外の企業城下町の産業遺産研究に専心。

著書「産業遺産」（日本経済新聞社1998年）ほか、世界の企業城下町のまちづくりを鑑賞・製図の街を中心に紹介。「エコノミスト」「学芸」「地理」など各誌に論文、エッセーを執筆。

明治日本の産業革命遺産世界遺産登録推進書をはじめ、明治日本の産業革命遺産ダイジェストブックの執筆、「鉄がわかる本」「石炭がわかる本」「船がわかる本」「インテリジェントマニュアル」の監修、明治日本の産業革命遺産ARマップなど、明治日本の産業革命遺産関連の印刷物作成を多数手がける。

パネルディスカッションにも登壇

パネルディスカッション 登壇者



内閣府房務長官補付内閣審議官
今村 敬 氏

1992年建設省入省後、住宅局・都市局を中心に建築・住宅・まちづくり行政に従事。建築基準法、建築物省エネ法、バリアフリー法、住宅品質確保法など数多くの法令の改正・制定作業を担当。2007年から2010年まで国連教育科学文化機関（ユネスコ）本部出向。

内閣府産業遺産の世界遺産登録推進室において、登録後金西官を務め、産業遺産情報センターの設立に向けた検討業務などに携わった。

このほか宝塚市役所、内閣府地方創生推進事務局などにも勤務。直近は国土交通省住宅局建築指導課員として建築基準法、建築物省エネ法など建築法令の技術基準を統括。2024年7月より現職。



工学院大学総合研究所教授
稼働資産を含む産業遺産に関する有識者会議委員
後藤 治 氏

1988年文化庁文化財保護部建造物課文部技官、95年同調査官、99年工学院大学工学部建築都市デザイン学科助教授、2005年同教授、11年学校法人工学院大学常務理事、17年～2024年12月同理事長。

2024年12月より現職（総合研究所教授は2018年から）。

専門は日本建築史、歴史的建造物の保存修復。

主な著書に、「建築学の基礎6 日本建築史」（共立出版）、「都市の記憶を失う前に 建築保存待ったなし！」（白揚社、共著）、「それでも木密に住み続けたい路地裏で安全に暮らすための防災まちづくりの極意」（彰国社、共編著）など。

共著）、「それでも木密に住み続けたい路地裏で安全に暮らすための防災まちづくりの極意」（彰国社、共編著）など。



稼働資産を含む産業遺産に関する有識者会議オブザーバー
バリー・キャンブル 氏

世界遺産コンサルタントで、特に産業遺産に造詣が深い。27年間にわたり世界遺産のアドバイザーを務め、過去19年間は、ヨーロッパと日本における13の世界遺産登録推進に寄与してきた。

また、メキシコ、カリブ海諸国、南アフリカ、アメリカ合衆国、オーストラリアでも幅広く活動し、現在さらに4件の推薦についてアドバイスをを行っている。

「明治日本の産業革命遺産」では2006年以来、推薦に関与し、2008年からは「九州・山口の近代化産業遺産群」世界遺産登録推進協議会（8県11市）専門委員会委員として、登録に向けた取組を支援、登録後はユネスコの勧告への対応や各構成資産の保全等の取り組みについて助言・指導を行っている。



一般財団法人産業遺産国民会議理事
島津 公保 氏

株式会社島津興業元代表取締役。島津興業人社後、薩摩切子の販売、製造の責任者を経て、島津興業の副社長、社長に就任し、島津の歴史を守り、活かした観光事業を推進すると共に、鹿児島県の歴史・文化価値の向上に努める。

平成11年から集成館事業の内評価としての「薩摩ルネッサンス事業」を推進。

「明治日本の産業革命遺産」の世界文化遺産登録実現に尽力した。

現在は、文化立県鹿児島を目指して様々な活動中。

What's? 「明治日本の産業革命遺産」

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」は2015年7月に世界文化遺産に登録され、2025年に10周年を迎えます。明治以降の日本の近代化において重要な役割を果たした産業遺産群であり、19世紀後半から20世紀初頭にかけて、わずか50年余りの短期間で産業化を成し遂げた、世界でも類を見ないプロセスを物語るものです。

全国8県11市に点在する23の構成資産全体で世界遺産の価値を有しています。

記者発表（配付）資料

令和7年6月3日

所属部課	部 長	課 長	係 長	担 当	連絡先
萩市農林水産部 水産課	白神 敦司	柳井 淳治	白井 暢	伊藤 史哉 小田 紀佳	0838-25-4195

件 名	第20回 萩の和船大競漕及びおしくらごうの結果について
-----	-----------------------------

令和7年6月1日に萩市玉江浦で開催された第20回萩の和船大競漕及びおしくらごうの結果について、下記のとおりお知らせします。

記

1. 結 果

(1) 萩の和船大競漕

【一般の部】

●出 場＝16チーム（令和6年度12チーム※中学生1チーム含む）

優 勝：オカムラ環境技研

準優勝：波と兎

第3位：萩東ロータリークラブ

【女性の部】

●出 場＝6チーム（令和6年度4チーム）

優 勝：ちょこれーと

準優勝：やかましーず

第3位：HAMA 女

【中学生の部】

●出 場＝4チーム（令和6年度は1チームの応募により、一般の部に出場）

優 勝：タイタニック号（萩西中学校）

【敢闘賞】

ブラックサンダー（女性の部）、ホテル白水（一般の部）

(2) 玉江浦「おしくらごう」

●3地区

優 勝：evolution（浦2区）

準優勝：玉江浦青年団（倉江）

第3位：八咫鳥^{やたがらす}（浦1区）

2. 総来場者数 約2,000人（天候：晴）

3. 主 催 萩の和船大競漕実行委員会

4. 共 催 萩市、山口県漁業協同組合はぎ統括支店

記者発表（配付）資料

令和7年6月4日

所属部課	部 長	課 長	係 長	担 当	連絡先
萩市農林水産部 水産課	白神 敦司	柳井 淳治	白井 暢	伊藤 史哉 小田 紀佳	0838-25-4195

件 名	～旬の味“萩の瀬つきあじ”が主役～ 第20回萩の瀬つきあじ祭りの開催について
-----	---

「萩の瀬つきあじ」の更なる認知度の向上と地産・地消の推進を図るため、「第20回萩の瀬つきあじ祭り」を開催しますので、周知についてご協力をお願いします。

萩の瀬つきあじとは

九州五島列島西沖で生まれ、対馬暖流に乗り日本海萩沖に來遊し、天然礁（瀬）に住みついたマアジが、プランクトンなど豊富で良質な餌を食べて成長することで、潮にもまれて身がしまったおいしい「萩の瀬つきあじ」となります。

記

1. 開催日 令和7年7月6日（日）午前10時～午後2時
2. 場 所 山口県漁協萩地方卸売市場・道の駅萩シーマート（萩市大字椿東 4160 番地 61）
3. イベント・スケジュール
 - ◆8:00 ～ 【萩の瀬つきあじの水揚げ作業】
 - ・通常は夜中の2時頃に行う作業を見学することができます
 - ◆10:00～ 【開会式】
 - 【萩の瀬つきあじ 惣菜コーナー】
 - ・あじフライ、ひじき飯の販売
 - 【水産加工品等販売】
 - ・地元水産加工品、特産品等
 - 【県産牛乳 PR コーナー】
 - ・県産牛乳の試飲、搾乳キットを使った搾乳体験等
 - ◆10:15～ 【萩の瀬つきあじ 即売】
 - ・鮮度抜群の瀬つきあじを即売
 - 【萩の瀬つきあじ PR コーナー】
 - ・まき網漁業の紹介、パネル展示、鮮魚タッチング、ぬり絵等
 - ◆11:00～ 【萩の瀬つきあじ 選別体験】（海況により内容が変更となる場合あり）
 - ・まき網船団と選別作業を体験
 - 対象：小学生、当日受付（先着 40 名）、参加料：無料
 - ◆12:00～ 【萩の瀬つきあじ 寿司販売】（限定 100 パック）
 - ◆12:15～ 【萩の瀬つきあじ 一夜干し無料試食】
 - ・午前 11 時 30 分～整理券配布（先着 300 名）
 - ◆13:15～ 【萩のおさかなビンゴ大会】
 - ・正午～ビンゴカード配布（先着 200 名、おひとり様 1 枚まで）
 - ◆14:00～ 【もちまき】
4. 主 催 萩の瀬つきあじ祭り実行委員会 （会長 長岡 利憲）
5. 共 催 萩の魚ブランド化推進協議会、萩市、山口県漁協、山口県漁協萩地方卸売市場、山口県中型まき網漁業連合会萩支部、道の駅萩シーマート、阿武・萩地区魚食普及推進協議会

日本海・萩沖の逸品

毛利輝元公400年祭

世界遺産 10th ANNIVERSARY
HAGI 2025
明治日本の産業革命遺産

8:00ごろ

瀬つきあじの水揚げ作業



通常は夜中の2時ごろに行う作業を見学することができます。

10:00~

瀬つきあじ惣菜コーナー



(漁協女性部)
漁師料理の決定版！
瀬つきあじフライとひじき飯。漁協女性部のスタッフが心を込めて作った料理を数量限定で販売します。

10:00~

県産牛乳PRコーナー



(山口県酪農乳業協会)
県産牛乳試飲
(先着500名様)
搾乳キットを使った乳搾り体験(参加賞つき)

スケジュール

- 8:00ごろ ● 瀬つきあじの水揚げ作業
- 10:00~ ● 開会式
- 瀬つきあじのフライ等の即売
- 水産加工品等の販売
- 県産牛乳PRコーナー
- 10:15~ ● 瀬つきあじ 水揚げ即売
- 瀬つきあじ PRコーナー
- 11:00~ ● 瀬つきあじ 選別体験
- 12:00~ ● 瀬つきあじ 寿司販売 **限定100パック**
- 12:15~ ● 瀬つきあじ 一夜干し無料試食
- 13:15~ ● 萩のおさかなビンゴ大会 **先着300名**
- 14:00~ ● もちまき

萩の瀬つきあじ祭り

とき

7月6日(日)

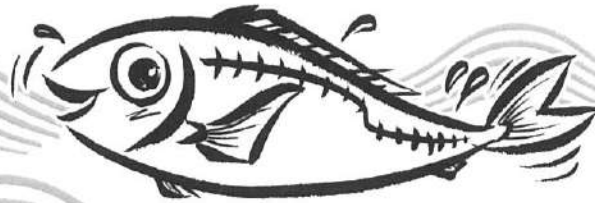
10:00

~14:00

天候および海況により、内容が変更となる場合があります。

ところ

山口県漁協萩地方卸売市場
道の駅 萩しーまーと



11:00~

瀬つきあじ選別体験

まき網船団と一緒にあじの選別作業を体験しよう！
対象：小学生(当日受付、先着40名)、参加料：無料
※服・靴等汚れる可能性がありますので予めご了承ください。
※海況により内容が変更となる場合がございます。

萩の瀬つきあじは
何故おいしいの？

九州五島列島西沖で生まれ対馬暖流に乗り、日本海は萩沖に來遊し天然礁(瀬)に住みついたマアジは、プランクトンやシラスなど豊富で良質な餌を食べ成長し体は潮にもまれ身がしまり、おいしい瀬つきあじとなります。旬は5月~8月です。

10:15~

瀬つきあじ即売

新鮮な瀬つきあじをその場で格安販売します。
アジの他に旬の地魚も販売。



10:15~

瀬つきあじPRコーナー

- ・知ろう！"漁師が教える！まき網漁業"
- ・触ろう！"あじタッチングコーナー"
- ・作ろう！"おさかなぬり絵・ビンゴカードづくり"

12:15~

瀬つきあじ一夜干し 無料試食(300枚)

11:30~整理券配布(配布場所：本部前)



13:15~

萩のおさかな ビンゴ大会

12:00~ビンゴカード配布
(配布場所：ステージ前)

先着200名、
おひとり様1枚まで

景品が
当たる！



お問い合わせ先

- 萩市水産課(萩市役所内) TEL (0838) 25-4195
- 道の駅"萩しーまーと"事務局 TEL (0838) 24-4937

主催：萩の瀬つきあじ祭り実行委員会

共催：萩の魚ブランド化推進協議会・萩市・山口県漁業協同組合・山口県漁協萩地方卸売市場・山口県中型まき網連合会萩支部・道の駅萩しーまーと・阿武・萩地区食普及推進協議会

記者発表（配付）資料

令和7年 6月 5日

所属部課	局長	課長	係長	担 当	連絡先
萩市教育委員会事務局 スポーツ振興課	岸田 尚之	中村 真二	藤田 知子	藤田 知子	0838-25-7311

件 名	広島サンダーズによるバレーボール教室の開催について
-----	---------------------------

市内の小中学生を主体としたバレーボールチームを対象に、トップスポーツ選手とふれあう機会を創出し、市民のバレーボールの競技力の向上、また、競技人口の拡大を図ることを目的として、日本のトップリーグであるSVリーグの広島サンダーズの選手を講師にお招きし、「広島サンダーズ バレーボール教室」を開催しますのでお知らせします。

記

1. 教室名 広島サンダーズ バレーボール教室
2. 日 時 令和7年6月14日（土）午後3時～午後5時
3. 会 場 萩市民体育館
4. 参加選手 西村 信（にしむら まこと）選手
井上 慎一郎（いのうえ しんいちろう）選手
柳北 悠李（やなきた ゆうり）選手
樋口 裕希（ひぐち ゆうき）選手
平馬 慶太（へいま けいた）コーチ
5. 参 加 者 50名程度（締切済み）
6. 内 容 15：00 開会行事
15：20 教室開始
16：45 閉会行事・記念撮影
17：00 終了
7. 観 覧 自由
8. 主 催 等 主催：萩市、萩市教育委員会 特別協力：広島サンダーズ
9. そ の 他 6月14日（土）午前10時～正午 萩市民体育館
・市内高校・至誠館大学のバレーボール部の部員が選手と一緒に、練習を実施します。

記者発表（配付）資料

令和7年6月5日

所属部課	部長	課長	課長補佐	担当	連絡先
萩市商工観光部 企業誘致推進課	藤原 章雄	大久保 成彦	二宮 大輔	大山 蒼一郎	0838-25-3811

件名	千葉幕張メッセで萩サテライトオフィスプロジェクトをPR! ～国内最大級のIT展示会 Interop Tokyo 2025 に参加～
----	---

萩市では、企業誘致の取り組みとして、IT企業を中心としたサテライトオフィスの誘致を積極的に進めています。その取り組みの一環として、このたび、日本最大級のIT展示会である「Interop Tokyo 2025」（6月11日～13日・幕張メッセ）に参加しますので、お知らせします。

展示会では、萩市に進出したIT企業をはじめとする事業者や県と共同で、「POWERS（※）」ブースを設け、萩市のコーナーでは、市の取組事例、サテライトオフィス開設に向けた支援制度を紹介します。そのほか、ミニセッションの開催、「山口県及び萩市の日本酒の飲み比べ体験」やゆずや夏みかんジュース、萩産品の振る舞いなど、ユニークなPR活動を行います。

■社会に浸透するAIとインターネット Interop Tokyo

会期	2025年6月11日(水)～13日(金) 10:00～18:00（最終日のみ17:00終了）
会場	幕張メッセ（国際展示場/国際会議場）
イベントURL	https://www.interop.jp/
昨年来場者数	約12万人 ※同時開催イベント含む

■萩市のPR内容

■開催期間中、ブース内でプレゼンテーション等によるPR

- ・萩市のサテライトオフィス誘致にかかる取組事例、人材育成・確保、支援制度の紹介など
- ※萩市は2019年以来、6回目の参加。

■【POWERSブース参加企業・団体】

（8社、県・萩市）

- ・エイチ・シー・ネットワークス株式会社
- ・ナミキ・アソシエイツ株式会社
- ・株式会社ネットケアサービス
- ・日永インターナショナル株式会社
- ・トレノケート株式会社
- ・株式会社マクニカ
- ・株式会社ドヴァ
- ・ミツイワ株式会社
- ・山口県・萩市



△Interop Tokyo 2024の様子

※POWERSとは

- ・シスコシステムズ合同会社のネットワーク機器を扱う上位パートナー企業の連合チームとして、2010年発足。それぞれが様々な特徴を持つ専門家企業集団・団体で、課題ごとに「POWERS」内でチームを作って解決に挑みます。
- ・2017年に山口県及び萩市も加入し、「POWERS」と連携して地域のIT人材育成に取り組んでいます。

記者発表（配付）資料

令和7年6月5日

所属部課	部 長	課 長	係 長	担当	連絡先
萩市福祉部福祉政策課	松原功明	村本行繁	恵美奈育子	津田奈緒子	0838-25-3634

件 名	令和7年度「人権の花運動」ひまわり種まき式（三見小中学校）について
-----	-----------------------------------

子どもたちが協力し合いながら花の種や球根を育てることを通じて、心身ともに健全に育成される幼児及び青少年期に、「命の大切さ」や「相手への思いやり」等、人権尊重思想をはぐくみ情操を豊かにすることを目的として、「人権の花運動」を実施しますのでお知らせします。

萩市の本年度実施校は、5月27日に実施した佐々並小学校と今回の三見小中学校です。

1. 日 時 令和7年6月15日（日）午前8時30分～午前9時15分
2. 場 所 三見小中学校 小学部教室前花壇（雨天時：ホール）
3. 参加児童 小学部9名、中学部13名の計22名
4. 内 容 「人権の花運動」の目的を共有し、児童と人権擁護委員が一緒にひまわりの種まきを行います。
このひまわりの種は昨年度実施の大井小中学校からバトンタッチされたものです。
なお、当日は、人権イメージキャラクター「人KEN まもる君」も参加します。
また、年間を通じて行う「人権の花運動」については、11月に開催予定の「人権のころをはぐくむ市民の集い」において、各小学校が活動内容を報告します。
5. 主 催 萩管内山口人権啓発活動地域ネットワーク協議会
(山口地方法務局萩支局、萩人権擁護委員協議会、萩市教育委員会、萩市)
6. 問い合わせ 三見小中学校 0838-27-0012

記者発表（配付）資料

令和7年6月6日

所属部課	部長	課長	室長	担当	連絡先
萩市商工観光部観光課 花と緑の推進室	藤原 章雄	中村 浩二	永安 広司	後藤 優気	0838-25-3644

件名	萩市保存樹木・明治神宮造営ゆかりの白色の花 「ハナキササゲ」が咲き始めました
----	---

ハナキササゲは明治初めに日本に入った植物で、北アメリカ原産の樹です。

このハナキササゲは萩市福栄地域の紫福出身である金子俊介が、大正4年から始まった明治神宮の造営に参加し、大正10年に造営参加記念として、母校の小学校に苗木を植えたものです。

樹皮は灰色、葉は30cmの大型、広卵形で、浅く3裂し、長い葉柄があります。

直径約5cmの花は白色で、漏斗状の形をしており、内側にはあずき色と黄色の帯状模様が入ります。

植栽年代が明確で、幹周2.7mあるこの大木は、国内でも珍しく大変貴重であります。

1. 期間 6月3日から咲き始め、6月7日頃から6月15日頃まで（天候次第）
2. 場所 萩市大字紫福3325番地（旧紫福小学校校庭）
3. 保存樹木指定 第12次指定（R2.3.1）

